

10月14日(日)にPTA厚生委員会主催の教育講演会を実施しました！

講師 独立行政法人情報処理推進機構 セキュリティセンター(IPA)
企画部セキュリティリテラシー支援グループ

毎年、地域清掃のある日曜参観日に教育講演会を開催しています。この度の講師は、「インターネット犯罪に巻き込まれて欲しくない」という強い思いで、全国の学校や企業などをまわっておられます。今回は、「インターネットは善か悪か？」と題して、ネットに潜む危険についてお話くださいました。

実際、日々ネット上で起こる問題で苦しんでいる人に対応されている方の言葉だからこそ、みなさんの心に響くものがあったのではないのでしょうか。



中学生は、ネット犯罪が多い！

インターネットで犯罪者に！?

表情や声のつながりが無いため、何気ない書き込みでも、とらえ違いで感情やトラブルが増幅し、書き込み内容が法律違反になることがあります。

〈名誉き損罪〉

人の名誉を損なわせた者は、その事実の有無に関わらず法律違反。

「〇〇はどろぼうだ」

「〇〇はいじめの中心人物だ」

〈侮辱罪〉

人の社会的地位を軽蔑する自分の判断を公表すること。

「〇〇って嫌なやつ」

「〇〇〇は気持ち悪い」



ネットは、世界中のいろいろな人が見えています。どんなに気持ちがムシャクシャしていても、カメラの前で悪口は言わないよね。ネットも同じだということを忘れないで。たとえ、友だちにだけつぶやいたことだとしても広がっていくこともあるよ。

インターネットは便利だけれど、危険なことも分かって使ってほしい！

今までにどんな努力をしても、たった1回の書き込みで取り返しのつかなくなることもあります。いくら匿名で書き込んだとしても、プロには、過去の書き込みなどから誰かが分かるんです。ネットは、予想以上に情報の広がりや速いだけでなく、保存しておいたもの(画像や音声など)を、将来、タイミングをみて出してくる人もいます！公開範囲を設定するだけでも、ひとつの対策になります。

就職に関わることも…！

面接では印象がよくても、ネット検索により過去に何かしていないかを調べる企業もあります。ネットに上げる前に、「本当にあげていい内容?」、立ち止まって考えてください。



興味があるサイトを開いていくと、危険なサイトなどにひっかかることが！

〈ワンクリック詐欺〉

もっともらしいものが怪しい！

「iPhoneが貰える」とあり、クリックすると住所やクレジットカード番号の入力画面になった。「iPhone、本当に届いた！」などの体験談にだまされ、申し込むと個人情報を知られることも…。

〈盗聴〉

調べものをするため検索していると、いきなり「ウイルス検出」の音声流れた！焦って電源をoffにしてもダメ！盗聴アプリが入っていて、全ての話や音を相手に聞かれることに…。

〈なりすまし〉

ネットをとおして知らない人とつながり、写真を送ったり出会ったりするのは危険！**プロが弱みを握ろうとなりすましている可能性大！**同年代だと思って相談していたら、相手がおじさんだったなんてことも…。

オンラインゲームも！

ノーベルが発明したダイナマイトは、山の切り崩しが安全にできるようにと作られました。それが戦争で使われ、多くの人の命を奪いました。

インターネットもダイナマイトと同じ。便利な世の中にしたと思って作られたものですが、**使い方によって善にも悪にもなり得るもの**です。危険を知った上で、善になる使い方をしていきましょう。

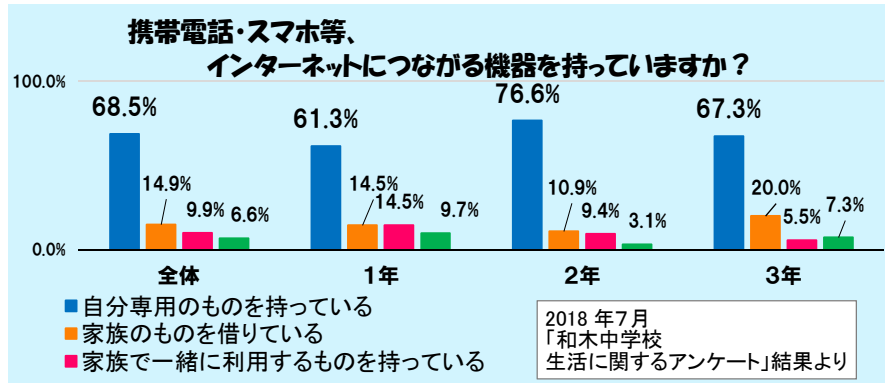


何の約束も無しにネットにつながる機器(スマホ等)を渡すのは危険!

保護者が情報モラルを教えないと、子どもが危険にさらされる!?

子どもに自転車の乗り方を教えるとき、三輪車から始まり、自転車のコリ有り、コリ無し…と保護者が見守りながら細かく教えていくと思います。スマホを渡すときも同じです。何の約束もせず渡すのは、三輪車に乗る子どもにスポーツカーを運転させるくらい危険なことです!

ネットにつながるということは、いきなり世界とつながる危険なものを持つということ。普通の子がちょっとしたきっかけで恐ろしい人に出会う可能性があるということです! 1~2年かけて親身になって話を聞いてくれ、信頼関係を築いてから落とし入れてくるプロもいます。お子さんが危険な目に遭わないよう、できることは何でしょうか。



【事例】ネット上で裸の写真を掲載。普通の子がフロにだまされる…



ある時、ネット上の親友から「リスクするけれど関係ないよね」との書き込み。心配してメールを返していると次第に態度が急変! 「親友だったら、裸の写真送って。」と言われる。それはさすがにできない…と送れないでいると、「親友じゃないもんね…」で切られてしまう。親友が自分のせいで本当にリスクして死んでしまったらどうしよう…と、どんどん気持ちが追い詰められ、写真を送ってしまった…。その後、相手との連絡は取れなくなり、裸の写真は、ネット上に流出した。

情報モラルは、日常モラルと同じ!

「情報モラル」は、ネットのことが分からなくても誰にでも教えられるものです。日常モラルでダメなことは、ネット上でもやってはダメなことです。ただ、使うアプリ(ソフト)を決める、アプリの内容に制限をかけるなど、ネットの特性やサービスを理解していなければ分からないこともあります。そんな時は、お子さんにアプリの内容を教えてください、知ることから始めましょう。ひとつのアプリの中にもさまざまな機能があり、ネットに詳しい子がひとりでもいると、いろいろな使い方がすぐに広がっていき、危険な目に遭う可能性が高くなります。使える機能に制限をかけるなどして、お子さまを危険から守りましょう。

ネット上にどんな危険があるのか、なぜ、SNS(LINE など)はトラブルになりやすいのか、お便りの左ページや参考資料(ネットで検索していただくこととなります)の事例をご覧ください。

【参考資料】太字の名称を入れて検索してみてください。

<p>< SNS東京ノート > インターネットの特性を理解するだけでなく、人による認識の違いに気づき(人によって嫌なことは違うなど)、より適切なSNS、ネットとの関わり方について自分のことだという意識を持って考えを深めることが可能となっています。</p> <p>制作 東京都教育委員会 LINE株式会社 静岡大学教育学部</p> 	<p>< インターネットトラブル事例集 > 事例を読むことで、どんな危険の可能性のあるのかなどを知ることができます。</p> <p>< 文科省 情報モラル教育の充実 > 児童生徒向け、保護者向け、教員向けの動画教材などが紹介されています。どんなことがいけいないのか、確認しながら学べます。</p> <p>< IPA動画 ~映像で知る情報セキュリティ~ > 情報セキュリティ上のさまざまな脅威と対策を、ドラマなどを通じて学べる映像シリーズです。</p> 
---	--

【ネットトラブル相談窓口】

身近な相談窓口を教えてください。

相談窓口	電話番号	内容
消費者ホットライン	118	商品やサービスなどで相談先がわからない場合。
山口県消費生活センター	083-924-0999	ワンクリック詐欺などによる料金請求など。
山口県警察本部サイバー犯罪相談窓口	083-922-8983	違法・有害なサイバー犯罪に関する情報を提供する
24時間子どもSOSダイヤル	0120-0-78310	毎日、24時間対応。
少年サポートセンター(山口県警少年課)	(東部)0827-23-5150	ネットや携帯利用に伴う問題等の相談も受付。